

経口内視鏡的食道筋層切開術 患者さんパスシート (No.1)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	／				
経過	入院日（手術前日）				
達成目標	- 入院生活、手術について理解しましょう。 - 手術について不明な点は医師、看護師に相談しましょう。 - 転倒予防について理解しましょう。				
治療	特にありません。				
薬	- 薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に 1 週間分程度お持ち下さい。 - 入院中も内服するかどうか、主治医・薬剤師が確認し継続するか判断します。				
検査	- 採血、レントゲン、心電図検査があります。 - 外来で麻酔科を受診していない方は麻酔科の受診があります。				
処置	特にありません。				
排泄	特に制限はありません。				
活動	特に制限はありません。				
食事	- 夕食は通常の食事をご用意します。明日の手術に備え、夜 20 時以降は食事を摂らないで下さい。 - 水分は夜 24 時以降は控えてください。 - ただし、寝る前の薬は、飲んで頂いて構いません。				
清潔	特に制限はありません。				
説明指導	- 医師から手術や入院中の予定について説明があります。 - 看護師から入院生活、手術前後の処置や経過、転倒予防についての説明があります。 - 手術に必要な浴衣、バスタオル、T 字帯のご準備をお願いします。				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

経口内視鏡的食道筋層切開術 患者さんパスシート (No.2)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	／		
経過	手術当日（手術前）		
達成目標	- 手術前に必要な処置を受けましょう。 - 手術室に入る準備をしましょう。 - 不安なく手術に臨みましょう。		
治療	特にありません。		
薬	- 手術前から飲んでいる薬は飲んでいいか確認しお伝えします。 - 飲んで頂く場合には、朝 6 時前までに飲んで頂きます。 		
検査	手術室に向かう前に体温、脈拍、血圧を測ります。		
処置	- 手術前に、静脈血栓予防のため、弾性ストッキングを着用します。 - 手術中から点滴が開始します。		
排泄	手術室に向かう 10 分前までにトイレは済ませてください。		
活動	特に制限はありません。		
食事	- 朝から 1 日中、食事は召し上がれません。 - 水分は内服時の少量のみにしてください。 		
清潔	- 起床時に洗面、歯磨き、髭剃りを行いましょう。 - お化粧品や香水、整髪剤はお控えください。		
説明指導	- 手術室に向かう 30 分前までに浴衣に着替え、弾性ストッキングを着用してください。 - 手術に呼ばれたら貴重品（指輪・時計・義歯・ネックレスなど）と湿布類やコンタクトレンズは外して下さい。 - 鍵付き金庫の場合は、鍵をご家族の方または看護師にお預け下さい。 - 外れやすい歯やぐらつく歯がある場合は、事前に看護師へお知らせ下さい。 - 手術中のご家族の待機場所を看護師にお伝え下さい。		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

経口内視鏡的食道筋層切開術 患者さんパスシート (No.3)

氏名	
----	--

診療科名	消化器・肝臓内科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/		
経過	手術当日（手術後）		
達成目標	・腹痛や排泄時に出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 ・転倒に注意し行動しましょう。		
治療	・数時間、酸素マスクを装着します。		
薬	・夕分の薬・寝る前の薬は、飲んで頂いて構いません。 ・痛みが出た時は、痛み止めを使用することが出来ます。		
検査	・病室に戻ってきたら、血圧、体温、脈拍などを観察します。 		
処置	・点滴は翌々日まで続きます。		
排泄	・手術後は車イスでトイレへお連れします。 ・トイレ以外はベッドで安静にしてください。 ・尿の管が入っている場合があります。		
活動	・手術後、移動時は看護師を呼んで下さい。 ・歩行時にふらつき転倒する危険があるため、車椅子での移動をお手伝いします。		
食事	・食事は召し上がれません。 ・水分を摂っていい時間は、看護師からお伝えします。 		
清潔	・顔を拭く、うがい、歯磨きなどお手伝いします。		
説明指導	・手術の後は麻酔の影響でふらつく場合があります。 ・熱、お腹の痛みや便の異常（赤い・赤黒いなど）、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせ下さい。 		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

経口内視鏡的食道筋層切開術 患者さんパスシート (No.4)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	術後 1 日目（手術翌日）
達成目標	・腹痛や排泄時に出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 ・転倒に注意し行動しましょう。
治療	・手術部位の確認のため、内視鏡検査があります。
薬	・朝分の薬は、飲んでいいか確認しお伝えします。 - 飲んで頂く場合には、朝 6 時前までに飲んで頂きます。 ・血液をさらさらにする薬を飲んでいた場合には、再開の時期をお伝えします。 ・痛みが出た時は、痛み止めを使用することが出来ます。
検査	・採血・レントゲン・内視鏡の検査があります。 - 血圧、体温、脈拍などを観察します。 
処置	・点滴は翌日まで続きます。 ・歩行開始となったら弾性ストッキングを脱ぎます。
排泄	・医師の許可があるまでトイレは車椅子で移動し、それ以外はベッド上で安静にしてください。 ・尿の管が入っている場合は、午前中に抜きます。
活動	・採血・レントゲン・内視鏡の検査結果をみてから、医師からトイレ歩行の許可がでます。 ・歩くときには看護師を呼んで下さい。 - ふらつきがある場合などには車椅子での移動をお手伝いします。
食事	・医師の許可がでるまで、食事は召し上がれません。 ・水分は摂ることが出来ます。 
清潔	・タオルで体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。 ・シャワー浴は出来ません。
説明指導	・熱、お腹の痛みや便の異常（赤い・赤黒いなど）、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせ下さい。 

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

経口内視鏡的食道筋層切開術 患者さんパスシート (No.5)

氏名	
----	--

診療科名	消化器・肝臓内科
入院予定期間	年 月 日 年 月 日

月日	/
経過	術後2日目
達成目標	- 腹痛や排泄時に出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 - 退院後の生活について疑問や不安があれば、医師や看護師に相談しましょう。
治療	特にありません。
薬	- 飲んで頂く薬の説明をします。 - 治療後の胃薬を内服で開始します。
検査	重い症状がない場合は、特に検査はありません。
処置	食事を十分に摂れている場合は、点滴が終了となり針も抜きます。
排泄	特に制限はありません。
活動	- 入院中の生活は特に制限はありません。 - 退院後はジョギングやゴルフ、重労働など腹部に負担がかかる動作は出血を起こす原因となります。退院後、約10日～2週間は避けて下さい。 - また、2週間以内の海外旅行も避けましょう。
食事	- 消化の良い柔らかめの食事（流動食・5分粥）を用意します。 - 退院後は約10日～2週間は刺激の強い物（熱い物や冷たい物、辛い物、炭酸飲料）脂っこい物、繊維質の多い食べ物、固いもの（タケノコ、ゴボウなど）は控えて下さい。アルコールは血流を良くし出血を誘発する危険性があるため、約10日～2週間は控えて下さい。
清潔	- 点滴が終了したらシャワー浴が出来ます。 - タオルで体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。 - 退院後は長風呂を避けて下さい。シャワー浴は構いません。
説明指導	熱、お腹の痛みや便の異常（赤い・赤黒いなど）、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせ下さい。



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

経口内視鏡的食道筋層切開術 患者さんパスシート (No.6)

氏名	
----	--

診療科名	消化器・肝臓内科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/		
経過	術後3日目(退院日)		
達成目標	退院後の生活について疑問や不安があれば、医師や看護師に相談しましょう。		
治療	特にありません。		
薬	- お預かりしていた薬がある場合はお返しします。 - 退院時に治療の薬をお渡しします。		
検査	特にありません。		
処置	特にありません。		
排泄	特に制限はありません。		
活動	- ジョギングやゴルフ、重労働など腹部に負担がかかる動作は出血を起こす原因となります。退院後、約10日～2週間は避けて下さい。 2週間以内の海外旅行も避けましょう。		
食事	- 約10日～2週間は刺激の強い物(熱い物や冷たい物、辛い物、炭酸飲料)脂っこい物、繊維質の多い食べ物、固いもの(タケノコ、ゴボウなど)は控えて下さい。 - アルコールは血流を良くし出血を誘発する危険性があるため、約10日～2週間は控えて下さい。		
清潔	退院後は長風呂を避けて下さい。シャワー浴は構いません。		
説明指導	- 腹痛、便に異常(赤い・赤黒いなど)・頻回な嘔吐がありましたら、次回の外来受診を待たずに、すぐに外来に連絡して下さい。 - 治療結果の説明は後日、外来で行います。 次回外来受診日 ____月____日 - 保険などの書類は退院日に、外来中央受付Aに提出して下さい。 (ただし文書受付窓口は日曜・祝日は受付できません)		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025年4月作成